

# 社会 (中学校3年) 「わたしたちの暮らしと経済」

1. 授業の実際 授業校 千葉市立幕張西中学校 授業者 高山 亮

(1) 単元(題材)名 わたしたちの暮らしと経済「大解剖!! イオンモール幕張新都心」

(2) 本時の目標

- ①身近な企業のコンセプトを知ること、経済分野の学習に対する関心を高める。
- ②身近な企業の経済活動から、ものの見方、考え方を広げることができる。
- ③社会における企業の役割や社会的責任の存在に気づくことができる。

(3) 展開 (1/4)

過程	時配	予想される反応・活動と学習内容	○指導や支援の手立て(◇は評価)
導入	5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イオンモールPVをみる</li> <li>○イオンモール幕張新都心の来客数を予想する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオンモールのPVを流す</li> <li>・イオンモールの来場者数を知らせ、近隣の商業施設(東京BAYららぽーと、幕張メッセ、東京ディズニーリゾート)の来客数と比較させる。</li> <li>◇授業参加への意欲は高まったか。</li> </ul>
展開	35分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <b>大解剖! 「夢中が生まれる町」イオンモール幕張新都心</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○来店者数の多い理由を個人で考える。</li> <li>○4人班となり、各自の意見を話し合う。</li> <li>○班ごとに上位3位を発表(貼る)する。</li> <li>○他の班の意見を聞くことで、新たな発見をする。</li> <li>○イオンモールは他店とでどのような差別化を図っているのかを考える。</li> <li>○CS(カスタマーサティスファクション)について確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員が話し合いに参加し、客観的な目で話し合うようにリーダーを中心に呼びかけさせる。</li> <li>◇全員参加の意見交換か。</li> <li>・他の班員の意見と自分の意見を対比させて聞くようにさせる。</li> <li>◇他の班と自分たちの意見を対比させ、聞いているか。</li> <li>◇他の班の意見を聞くことで、新たな視点に気づけたか。</li> <li>・出てきた意見を「施設のこと」「店舗のこと」「交通のこと(外的要因)」に分ける。</li> <li>◇出てきた意見をグループ分けできたか。</li> <li>・イオンの様々な工夫はCSのために行っていることを知り、その後の購買意欲へつながることを知る。</li> </ul>
まとめ	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イオンモールでのCSや社会的貢献をVTRで確認する。</li> <li>※VTR例→植樹1万本、祈祷室…etc</li> <li>○事後のウェビングを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇本時の学習とVTRから、消費者としての立場を自覚し、今後の経済学習に対する関心が高まったか。</li> </ul>

(4) 評価

- ①身近な企業のコンセプトを知ること、経済分野の学習に対する関心を高めることができたか。
- ②身近な企業の経済活動から、ものの見方、考え方を広げることができたか。
- ③社会における企業の役割や社会的責任の存在に気づくことができたか。

## 2. 成果と課題

(1) 成果

- ・生徒の身近な企業の経済活動の中から、資料の読み取りと話し合い活動を通して、ものの見方や考え方を広げることができた。

(2) 課題

- ・経済の単元の導入なので、経済とは何か考えさせる必要があった。
- ・話し合い活動の後、自分の考えとの違いを考えさせる必要があった。